■ 産業機械

主要産業の動向

共存共栄で事業拡大

アジアに活路

２０１１年に発生した東日本大震災やタイ洪水被害の復興で中部地域の産業機械関連メーカーは徐々にではあるが生産を持ち直している。だが顧客の海外生産シフトや長引く円高などで事業環境の劇的な好転は望めない。こうした中、顧客の現地調達ニーズに対応してアジア市場へ進出するほか、力をつける現地メーカーとの取引拡大や協業など「共存共栄」で事業拡大に活路を見いだす動きが加速している。各社の生き残り策を追う。

兼房はインドネシアやマレーシアなどで主力製品の工業用刃物の旺盛な需要に対応する。10月をめどに工業用刃物を生産するインドネシア工場（ブカシ県）を増設する。新工場は木工用平刃の熱処理を行う。木工用平刃はこれまで日本で熱処理した製品をインドネシア工場に輸出し仕上げていたが、現地での一貫生産に切り替える。

新工場はインドネシアの子会社内に建設し、建築面積は平屋建てで約２０００平方㍍。木工用平刃向け熱処理設備を設置する。一貫生産体制で納期短縮と生産コスト削減を図る。

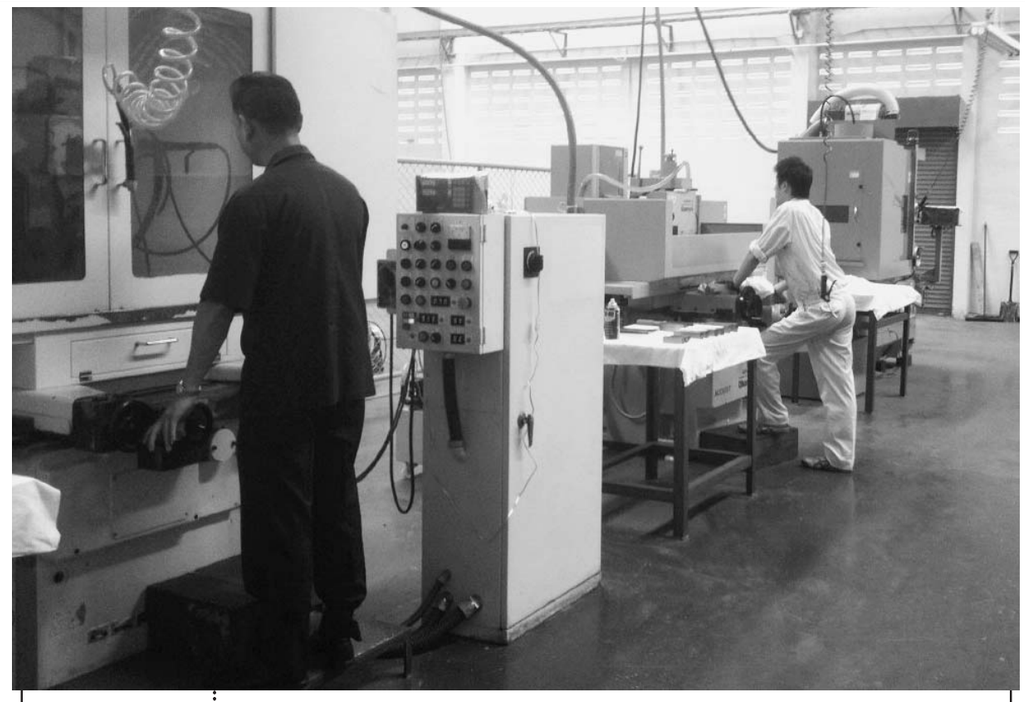
同社は製品の需要地で生産と販売を展開するため、本社工場と海外工場との分業体制を進めている。木工用平刃はこれまで国内の顧客が中心だった。近年は東南アジアの木材加工メーカー向けに販売が堅調で、今後も現地での販売を伸ばす。

産業機械関連部品メーカーもアジア展開を加速している。旭化学工業は8月にタイに電動工具向け樹脂部品を生産する工場（ラヨーン県）を稼働する。主要顧客の日系電動工具メーカーがタイで電動工具の生産を始めることに対応する。

タイ工場では稼働時に射出成形機6台を導入。12年末までに順次追加し、合計11台を設置する計画。電動工具のハウジング部品の生産量は14年に年１５０万個以上に増える見込み。受注に応じて生産設備の追加を検討する。

同社の電動工具向け部品を生産する海外拠点は現在、中国工場（江蘇省）のみ。タイ工場の稼働で中国の人件費高騰や災害などのリスク分散につなげる狙いもある。

兼房は日本で熱処理した製品をインドネシアで仕上げていたが、現地での一貫生産に切り替える



タイに商機

大光製作所（名古屋市中川区）はタイでネジ転造用ダイス工場（チョンブリ県）を稼働した。同社が海外工場を設けるのは初めて。顧客の日系自動車部品メーカーがタイで工具類の現地調達を進めていることに対応する。

同社はネジ転造用ダイスの専業メーカー。当初は板状の平ダイスを生産し、月産能力は約３００㌧。使用済みダイスの修理も手がける。10月をめどに円筒ネジ研削盤を導入し、円筒状の丸ダイスを生産する計画。

丸ダイスの生産開始により、月間能力は合計で３４０㌧程度まで引き上げる。

タイで自動車部品、家電、建築関連の新規顧客を開拓し、タイで14年12月期に売上高約1億円を目指す。

大光製作所は日系自動車部品メーカーが工具類の現地調達を進めていることに対応してタイでネジ転造用ダイス工場を稼働した

現地調達ニーズつかむ

ＯＥＭで低価格を武器

外注先に加工技術指導

中国企業と製品供給や生産面で連携し、成長の足がかりを築く動きも見られる。スギヤス（愛知県高浜市）は5月をめどに、中国・ＥＰリフト（浙江省）からＯＥＭ（相手先ブランド）供給を受けた電動式ハンドパレットトラックを投入する。中国メーカーから製品の供給を受けるのは初めて。同社従来製品比で約3割減と低価格を武器に、国内の工場や倉庫など向けに拡販し、シェアを伸ばす。

ＥＰリフトは物流機器メーカー。同製品は物流用のパレットを搬送する。発売するのは積載能力１５００㌔タイプ。従来のＥＰリフト製に比べ耐久性を向上するなど品質を高めた。フォークサイズは顧客の要望に応じて8種類を用意し、スギヤスの仕様に合わせて改良した。

当面は国内販売に限定するが、海外販売も検討する。今後、順次ラインアップを拡充することも視野に入れる。

中日クラフト（愛知県春日井市）は中国・深圳市に自動車向け生産設備や金型部品、治具などを販売する子会社を設立した。新会社は中国の機械、金型部品メーカーとの合弁で出資比率はそれぞれ5割とした。顧客の自動車関連メーカーなどが現地で生産拡大を進めており、受注増加を見込む。

中国と企業連携 リスク最小限

生産は中国の外注先が行う。現地の子会社は3次元測定器など検査設備を備えるほか、日本の技術者が外注先に加工方法の指導を行うなど顧客の要求に応えた品質を確保している。

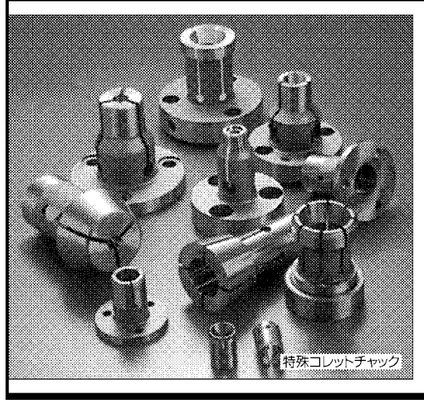
中国は日系メーカーが多数進出し有望な市場だ。だが自社で工場を持つことは設備投資が必要となるほか、今後の受注動向や人件費の高騰などリスクが伴う。そうした中、中国企業とのネットワークを活用して生産を行うことでリスクを最小限に抑える。

金型も進出

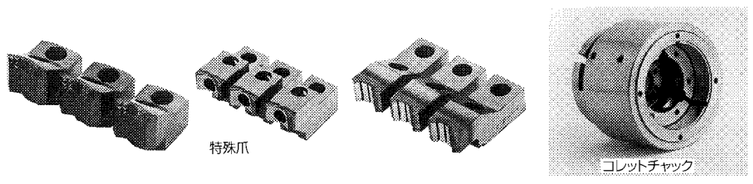
自動車や電機メーカーが海外生産を拡大するのに合わせ、モノづくりを支える金型メーカーもアジアに進出する。名古屋特殊鋼（愛知県犬山市）は、8月をめどにインドネシア・ジャカルタ市郊外に自動車部品向け金型を生産する工場を稼働する。インドネシアに進出する日系自動車関連メーカーの需要を取り込む。生産開始に先立ち鍛造用金型メーカーの和田山精機（兵庫県朝来市）と共同出資して現地法人を設立した。エンジンや変速機部品向け熱間・冷間鍛造用、アルミダイカスト用、プレス用金型を生産する。金型部品や治工具も手がける。

インドネシア工場で生産した製品は名古屋特殊鋼の日本や米国の工場に輸出することも検討している。生産コストを抑えることで価格競争力を高めるのが狙いだ。

GOOD FOR YOU & BEST FOR THE MACHINE



特殊コレットチャックから ダイヤフラムチャック フィンガーチャック パワーチャック用特殊爪 の受注生産



高精度治工具の設計・製作致します。 渡邉鐵工株式会社
〒443-0045 愛知県蒲郡市旭町15番14号 ☎〈0533〉68-4134㈹ FAX〈0533〉68-7559

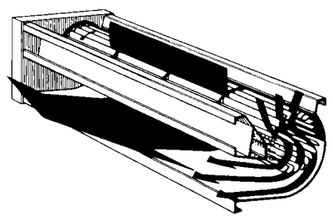
『考える』力持ち
には敵わない。

f=ma*と人間
ニュートンの第2法則

合板加工機の専門メーカー
meinan®
(株)名南製作所／〒474-0071 大府市梶田町3-130
TEL:(0562)47-2211㈹ FAX:(0562)46-5399
http://www.meinan.co.jp

乾燥炉・水切炉・焼付炉等でお困りの方は
TOHOのシステムが解決します!!
URL:http://www.tohoeng.net/
※ホームページのアドレスが変わりました。

このファンが決めて



タンジェンシャルファン@

[タンジェンシャルシステム]
タンジェンシャルシステムとは装置にタンジェンシャルファンを導入したものを言います。従来型ファンは一般的に風の流れが乱流です。風同士がぶつかり合い、風圧も低下して性能が著しく悪化します。
それに比べ、タンジェンシャルファンは風の流れが層流です。風同士が重なり合わず、風の流れがスムーズで、尚且つ綺麗に流れていきます。
乱流と層流の相違が装置に導入される事によって、省スペース、省エネ化等に大きく貢献し、世界でも類を見ないものになることでしょう。

新製品が追加されました!!
■寸法・仕様
タンジェンシャルファン
○サイズ 90φ,150φ～1000φ
○長さ 400㎜～4,500㎜
○温度 −40℃～500℃,800℃

こんな方にぜひためしていただきたい!!
当社のタンジェンシャルは、主に加熱・冷却・乾燥・冷凍・集塵・換気に適しており、お客様のニーズにお応えします。まずは当社のHPをご覧下さい。

〈営業品目〉 乾燥炉・水切炉・塗装プラント・食品産業・表面処理装置・省力化装置・タンジェンシャルファン・シミュレーター・クロスヒーター・エンセラヒーター etc. 設計・製作

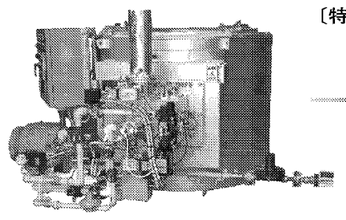
TOHO® トーホーエンジニアリング株式会社
本社 〒462-0844 名古屋市北区清水3-14-11 ☎〈052〉991-1040(トーホー)㈹ FAX〈052〉914-9822
研究開発センター 〒462-0835 名古屋市北区杉村1-16-20 ☎〈052〉915-1040(トーホー) FAX〈052〉919-1212

OKAYA & CO.,LTD.

Old Meets New
1669年の創業以来、常に時代の最先端を意識しながら
商社として、お客様のニーズに応えてまいりました
新しい事への挑戦が岡谷鋼機の伝統です

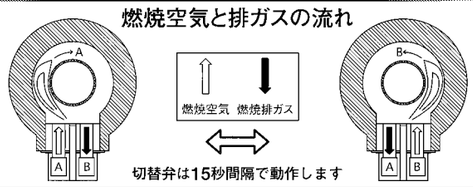
グローバル最適調達パートナー
岡谷鋼機株式會社
本社／名古屋市中区栄2-4-18 〒460-8666
http://www.okaya.co.jp/

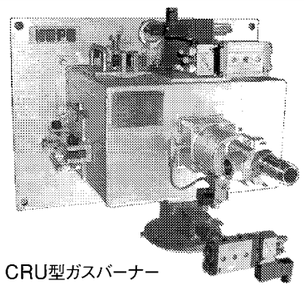
HOPE クルーシブル セルフ リジェネバーナー



〔特 長〕・燃焼火炎を右旋回と左旋回に切替弁を実現
・ローカルヒートを防ぎルツボが長寿命の向上に貢献
・省エネ効果発揮で50%のCO_2削減
・1台のバーナーで蓄熱燃焼を可能にする

燃焼空気と排ガスの流れ





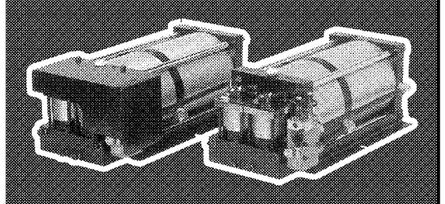
CO_2 50%削減
CRU型ガスバーナー

株式会社 横井機械工作所
本社・工場 〒463-0002 名古屋市守山区中志段味大洞口2720-1 電話(052)736-0773 FAX(052)736-0258
URL▶http://www.yokoikikai.co.jp E-mail▶eigyo@yokoikikai.co.jp

TSUBOI iron works co.,ltd.

油圧シリンダー・各種シリンダー、ブースターの
開発・設計・製造 なら

ツボイの製品は
MADE IN JAPAN



株式会社 坪井鉄工所
〒457-0863 名古屋市南区豊3-29-5
TEL(052)692-0141
FAX(052)692-0157
http://tsuboi-tekkosho.co.jp